

2022年度
自己点検・評価報告書



2023年6月

学校法人Y I C学院
〈専〉Y I C京都工科自動車大学校

まえがき

本校は、2007年4月に「京都中央工科専門学校」としてスタートしました。

現在は、〈専〉YIC 京都工科自動車大学校として、4年制の一級自動車整備科、2年制の自動車整備科、並びに2017年度に新設した3年制の国際自動車整備科、更に2020年度に新設した1年制の国際ITビジネス科の4学科の編成により、専門的な技術教育だけではなく人間教育にも力を注ぎ、時代の要請に応え、即戦力として活躍できるスペシャリストを地域社会に送り出しております。

いま、専門学校は、18歳人口の減少や社会のグローバル化の中で、教育の質の保証等が求められており、職業実践的な教育機関として、一層の自助努力と自己革新の必要に迫られています。

このような中で、本校の各学科は、専門分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行う学校として文部科学大臣から「職業実践専門課程」の認定（国際自動車整備科・国際ITビジネス科を除く）を受けてまいりました。また、毎年、業界団体、関係企業、関係学協会、本校卒業生、本校関係者から成る「学校関係者評価委員会」や「教育課程編成委員会」からのご意見も伺いながら、自己点検・評価を行っているところです。

この度、2022年度の自己点検・評価結果を通して、本校の教育活動の全容を広く学外に公表することにより、本校構成員のみならず関係企業、関係学協会、卒業生、あるいは第三者の立場の方々からご意見をいただき、自らの責任をもって改善を行っていきたいと考えておりますので、皆様方のご意見・ご要望をいただければ幸いです。

2023年6月

学校法人YIC学院
〈専〉YIC 京都工科自動車大学校
校長 村田 忠男

2022年度〈専〉YIC京都工科自動車大学校 自己点検・評価結果

実施日： 2022年4月1日～2022年3月31日

学校名： 〈専〉YIC京都工科自動車大学校

1. 学校の教育目標

1. 専門知識と技術を習得し、自己研鑽に励む人財を育成する。
2. 社会の変化に対応できる人財を育成する。
3. 慈愛の心を持ち、他職種とも協調できる人財を育成する。
4. 利他の精神で、地域の発展・向上に貢献できる人財を育成する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

(1) 教育の質の保証

- ・目的と目標を明確に、指導内容を統一し入学から卒業までを一貫した教育とする。
- ・学生の夢の実現を教員の目的とし、学生と教職員が共通の目的に向い目標立てて進んでいく。
- ・企業との連携を強め、社会のニーズの把握・収集に努める。
- ・自動車を取り巻く社会情勢と技術の進歩に対応した授業を積極的に取り入れる。

(2) 退学者3%以下

- ・担任を中心としたクラス運営を行い、学生一人一人に適した指導を行う。
- ・学校と家庭が連絡を密にとり連携した指導を行う。

(3) 入学定員の充足

- ・オープンキャンパス等への参加者の一人一人の思いをしっかりと受け止め、不安の解消に努める。
- ・入学後の自分を想像できる場を提供し、将来の自分の姿と進む方向性を確認できる場を提供する。
- ・最初に対応した教員にこだわらず、各参加者に適した教員が対応する。

3. 評価項目の達成及び取組状況

| 1 教育理念・目標 | | 適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) |
|-----------|--|-------------------------------|---|
| 1 | 1 理念・目的・育人人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | ④ 3 2 1 | 学生便覧 学校案内(パンフレット) 学校ホームページ |
| 1 | 2 学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか | 4 ③ 2 1 | 自動車整備関係企業連絡懇談会アンケート 職業実践専門課程委員会の議事録 合同企業説明会アンケート オープンキャンパス参加者アンケート |
| 1 | 3 各学科の教育目標、育人人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | ④ 3 2 1 | 学生便覧 学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録 学校ホームページ |
| 1 | 4 学校における職業教育の特色は明確になっているか | 4 ③ 2 1 | 学校案内(パンフレット) 学校ホームページ |
| 1 | 5 理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか | 4 ③ 2 1 | 学校ホームページ 学生便覧 オープンキャンパス保護者説明会資料 入学前新生保護者説明会資料 新生オリエンテーション |

① 課題

1-2においては、直近のニーズは把握できているが、自動運転化や電動化が進んだ以降のニーズの把握が困難である。

② 今後の改善方策

1-2においては、自動運転化等が進んだ際について、各企業様はどの様に考えておられるかを確認する。

③ 特記事項

| 2 学校運営 | | 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) | | | |
|--------|----|---------------------------|----------------------|---|---|--|
| 2 | 1 | ④ | 3 | 2 | 1 | 学則 学校設置認可申請書 学校ホームページ |
| 2 | 2 | 4 | ③ | 2 | 1 | 組織図 校務分掌 経営計画書 |
| 2 | 3 | ④ | 3 | 2 | 1 | 財務報告関係(ホームページ開示資料) 起案書・審議資料作成ガイドライン 部門ミーティング議事録 経営会議資料 学校中期計画・学校計画 |
| 2 | 4 | 4 | ③ | 2 | 1 | 学校中期計画・学校計画 事業計画書 |
| 2 | 5 | 4 | ③ | 2 | 1 | 学校中期計画・学校計画 事業計画書 経営計画書 |
| 2 | 6 | 4 | ③ | 2 | 1 | 組織図 給与規程 出張旅費支給規程 自己申告制度規程 |
| 2 | 7 | ④ | 3 | 2 | 1 | 時間割一覧表 |
| 2 | 8 | 4 | ③ | 2 | 1 | 時間割一覧表 |
| 2 | 9 | 4 | ③ | 2 | 1 | 非常勤講師懇談会実施要項 授業アンケートによる面談記録 授業参観記録 |
| 2 | 10 | ④ | 3 | 2 | 1 | 教育課程編成委員会議事録 クレーム処理手順及びクレーム報告書 貸し教室・貸し会議室利用アンケート |
| 2 | 11 | ④ | 3 | 2 | 1 | ホームページ上の「情報公開」ページ |
| 2 | 12 | ④ | 3 | 2 | 1 | グループウェア内のメニュー画面(業務効率化) 各種証明書発行までの流れ(フロー) s-Wing入力画面 高校情報記録 オープンキャンパスお申込確認一覧 グループウェア企業記録画面 |
| 2 | 13 | 4 | 3 | ② | 1 | 理事会議事録 経営会議議事録 部門ミーティング議事録 経営計画書 学校中期計画・学校計画 |
| 2 | 14 | ④ | 3 | 2 | 1 | クレーム処理手順書 クレーム対応報告書 |
| 2 | 15 | ④ | 3 | 2 | 1 | ホットライン電話及びメール(学生便覧記載) |

① 課題

2-8においては、補講や課外授業、各種行事も含めたバランスの見直しと学科長以上の担当時間数削減に課題が残る。
2-9においては、コロナ禍の影響もあり不十分である。

② 今後の改善方策

2-8においては、2WEEK1クール制の導入など、根本的な改善を図る。
2-9においては、オンラインの活用や個々の先生方と個別にコミュニケーションをとり情報交換に努める。

③ 特記事項

| 3 教育活動 | | 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) | | | |
|--------|----|---------------------------|----------------------|---|---|---|
| 3 | 1 | ④ | 3 | 2 | 1 | 教育課程 シラバス 学生便覧 学校ホームページ |
| 3 | 2 | ④ | 3 | 2 | 1 | 教育課程 シラバス 時間割一覧表 学生便覧 学校ホームページ |
| 3 | 3 | ④ | 3 | 2 | 1 | 自動車整備士養成施設の指定等の基準 教育課程 学生便覧 学校ホームページ |
| 3 | 4 | ④ | 3 | 2 | 1 | 自動車整備士養成施設の指定等の基準 教育課程 学生便覧 学校ホームページ |
| 3 | 5 | 4 | ③ | 2 | 1 | 入学前学習の取組(進研アド基礎カリサーチ) 入学前学習の進捗状況確認資料(基礎カリサーチ2回) オープンキャンパス内コミュニケーションタイム AO入試グループガイダンス面談シート 授業アンケート |
| 3 | 6 | 4 | ③ | 2 | 1 | 教育課程編成委員会議事録 キャリア教育の授業実施(シラバス) 企業連絡懇談会の実施(アンケートシート) |
| 3 | 7 | ④ | 3 | 2 | 1 | 学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録 |
| 3 | 8 | ④ | 3 | 2 | | 教育課程 シラバス 学生便覧 学校ホームページ |
| 3 | 9 | ④ | 3 | 2 | 1 | 教育課程 シラバス 自動車整備士養成施設の指定等の基準 |
| 3 | 10 | ④ | 3 | 2 | | シラバス 学生便覧 学校ホームページ |
| 3 | 11 | ④ | 3 | 2 | 1 | 教育課程 シラバス 実務体験実習(インターンシップ)に関する打合せ事項 職業教育協定書(事業委託契約書) 学生便覧 学校ホームページ |
| 3 | 12 | 4 | ③ | 2 | | 教育課程 シラバス 学校ホームページ |
| 3 | 13 | ④ | 3 | 2 | 1 | 教育課程 シラバス 学校ホームページ |
| 3 | 14 | | ③ | 2 | 1 | 学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録 連携授業に関する打ち合わせ |
| 3 | 15 | | ③ | 2 | 1 | 教育課程 シラバス 学生便覧 新入生保護者説明会資料 学校ホームページ |
| 3 | 16 | ④ | 3 | 2 | | 実務体験実習(インターンシップ)に関する打合せ事項 インターンシップに関する覚書 |
| 3 | 17 | ④ | 3 | 2 | 1 | 学校関係者評価委員会議事録 |
| 3 | 18 | ④ | 3 | 2 | 1 | グループウェアログイン画面 プライバシーポリシー グループウェア権限設定 |

① 課題

3-5においては、入学前学習による学習効果が低い。

② 今後の改善方策

3-5においては、確認テスト(基礎学力リサーチ)の実施方法と活用方法の見直し、学生指導の一環としてのウェイトを上げる。

③ 特記事項

3-5において、学生の個人面談に(株)図書文化「QUアンケート」に加えて進研アド「基礎カリサーチ」を使用。

| 4 学修成果 | | 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) | | | |
|--------|----|---------------------------|----------------------|---|---|--|
| 4 | 1 | ④ | 3 | 2 | 1 | シラバス 学生便覧 学校ホームページ |
| 4 | 2 | | ③ | 2 | 1 | 就職希望調査票 内定者数一覧 合同企業説明会実施要項 |
| 4 | 3 | ④ | 3 | 2 | | 合格率を示す学生受験合格リスト 能力別国家資格対策授業実施 国家試験対策Webトレーニングの実施 |
| 4 | 4 | 4 | ③ | 2 | | QUを実施(診断結果分析シート) 経営会議資料(退学率情報提供) 卒業判定、単位認定会議資料(成績一覧) |
| 4 | 5 | | ③ | 2 | 1 | 卒業生動向調査 「専門課程就職先一覧(卒業生動向)最新版」 卒業生の情報を企業情報データで把握 |
| 4 | 6 | ④ | 3 | 2 | 1 | 学校ホームページ 学生便覧 |
| 4 | 7 | ④ | 3 | 2 | 1 | 自己申告シート 職務目標・能力申告表 教育課程編成委員会議事録 |
| 4 | 8 | ④ | 3 | 2 | 1 | 成績証明書 |
| 4 | 9 | 4 | ③ | 2 | 1 | 学校中期計画・学校計画 事業報告書 |
| 4 | 10 | ④ | 3 | 2 | 1 | 教育課程 シラバス 学生便覧 職業訓練認定書類 専門実践教育給付制度指定講座明示書 |
| 4 | 11 | 4 | ③ | 2 | 1 | 学校関係者評価委員会議事録 キャリアマップのご案内画面 グループウェア企業記録画面 |

① 課題

4-4においては、多様化する学生の価値観への対応に課題が残る。

② 今後の改善方策

4-4においては、特に対応が困難または緊急性がある学生についてはQUアンケートの結果をご家庭と共有するなど、対応を強化する。

③ 特記事項

| 5 学生支援 | | 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) |
|--------|---|---------------------------|---|
| 5 | 1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか (またそれはきちんと学生や保護者に周知されているか) | ③ 2 1 | 学生便覧 総合支援課キャリアサポート |
| 5 | 2 学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか) | ③ 2 1 | 総合支援課 カウンセリング報告書 |
| 5 | 3 保護者と適切に連携しているか(保護者のニーズを把握しているか) | ④ 3 2 | 学生・保護者の面談記録 |
| 5 | 4 社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | ④ 3 2 1 | 専門実践教育給付金制度有効指定講座一覧表 学生募集要項 |
| 5 | 5 卒業生への卒業後教育等の支援体制はあるか | 4 ③ 2 1 | 卒業生対象勉強会の実施 学び直しセミナーの関連資料 |
| 5 | 6 図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか | ④ 3 2 1 | 学生便覧 |
| 5 | 7 奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか | ④ 3 2 1 | 学生支援からのお知らせ 在校生対象特待奨学生選抜試験実施要項 高等教育学費支援新制度認定校一覧 |
| 5 | 8 学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか) | ④ 3 2 1 | 校務分掌 健康診断実施要項 総合支援課 |
| 5 | 9 授業についてこられない学生に対して、リメディアル教育や他コースの紹介などの支援策を実施しているか | ④ 3 2 1 | 放課後個別対応 リメディアル教材案内 リメディアル教育進捗状況確認資料 |
| 5 | 10 課外活動に対する支援体制は整備されているか | ④ 3 2 1 | 部活動・同好会規程 |
| 5 | 11 学生の生活環境への支援体制はあるか (学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか) | ④ 3 2 1 | ひとり暮らしサポート制度申込み書 学生指導記録 |
| 5 | 12 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 3 ② 1 | 現在は取組みをしていない |

① 課題

5-2においては、カウンセラーに対して学生からの相談申し込みが難しく、活用されているとは言えない。
5-12においては、ガイダンスに於ける職業別理解等を除いては連携授業等を実施していない。

② 今後の改善方策

5-2においては、学生がGrウェア等から直接カウンセラーに相談を申し込めるシステムの導入。
5-12においては、オンラインにて高校や自宅に居ながらも参加できる旨を周知し実施する。

③ 特記事項

5-2について、Grウェアからの申し込みシステム導入済み。

| 6 教育環境 | | 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) |
|--------|----|---------------------------|---|
| 6 | 1 | ③ 2 1 | 時間割一覧表 学校平面図 学則変更届 |
| 6 | 2 | 4 ③ 2 | 備品一覧 |
| 6 | 3 | 4 ③ 2 | 学校平面図 教室・実習室一覧 |
| 6 | 4 | 4 3 ② 1 | 学校平面図 教室・実習室一覧 |
| 6 | 5 | ④ 3 2 | 教育課程 シラバス 時間割一覧表 学校平面図 パソコン実習室備品一覧 |
| 6 | 6 | ④ 3 2 1 | 機械設備一覧表 実習用教材一覧表 備品一覧表 教材一覧表 電球・蛍光灯等管理簿 昇降機の定期検査報告書 貯水槽・清掃点検・仕様基準 エレベータ点検報告書(OTID) |
| 6 | 7 | ④ 3 2 1 | 時間割一覧表 学校平面図 グループウェア教室予約状況 |
| 6 | 8 | 4 ③ 2 1 | 教職員研修計画 消防(避難)訓練実施要項 自衛消防訓練通知書 道路使用許可申請書 公園使用届 グループウェア、訓練実施アンケート |
| 6 | 9 | ④ 3 2 1 | 消防計画 防災規程 防火管理規定 危機管理規定 自営消防組織表 消防用設備等点検結果報告書 |
| 6 | 10 | 4 ③ 2 1 | 実務体験実習Ⅰ・Ⅱ(インターンシップ)に関する覚書 インターンシップに関する打ち合わせ事項 職業教育協定書(事業委託契約書) |
| 6 | 11 | ④ 3 2 1 | 実務体験実習(インターンシップ)に関する打合せ事項 インターンシップに関する覚書 |
| 6 | 12 | 4 3 ② 1 | 2020年度はコロナ禍により中止 |

① 課題

6-4においては、図書スペースはあるが所蔵書が十分でなく、図書スペースを活用している学生は少ない。

② 今後の改善方策

6-4においては、学生が閲覧可能な自動車分野の書籍を増やすとともに、所蔵書をGrウェアで検索できるようにする。

③ 特記事項

| 7 学生の受入れ募集 | | 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) | |
|------------|---|---------------------------|---|---|
| 7 | 1 | ④ 3 2 1 | 学生募集活動は、適正に行われているか(例えば、入学時に誓約書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか) | 期限を決めて誓約書を取り交わしている |
| 7 | 2 | ④ 3 2 1 | 履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか | 入学志願書の保管 |
| 7 | 3 | ④ 3 2 1 | 学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか | 学生募集要項 学校ホームページ |
| 7 | 4 | ④ 3 2 1 | 学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか | 学生募集要項 学校ホームページ |
| 7 | 5 | ④ 3 2 1 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 学校案内 学校ホームページ 各種資格の取得状況 |
| 7 | 6 | ④ 3 2 1 | 評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか | 学生便覧 |
| 7 | 7 | 4 3 ② 1 | 学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか | WCAGのHPを参照 https://waic.jp/docs/WCAG20/Overview.html 言語、文化、読み書き能力に関するニーズや障害やLGBT等の性的少数者に関する特別なニーズについて(内規) |
| 7 | 8 | ④ 3 2 1 | 教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか | 学生便覧 プライバシーポリシー |
| 7 | 9 | ④ 3 2 1 | 学納金は妥当なものとなっているか | 学校関係者評価委員会議事録 他校学校案内及び募集要項 競合校ベンチマーキング資料 |

① 課題

7-7においては、学習障害や適応障害を持つ学生への対応等が不十分である。

② 今後の改善方策

7-7においては、対応方法や支援方法に関する研修会やセミナーに参加、教務内研修発表会にて共有する。

③ 特記事項

教務だけでなく、YIC京都校全体で支援する体制を構築することも必要。

| 8 教育の内部質保証システム | | 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) | | | |
|----------------|----|---------------------------|----------------------|---|---|------------------------------------|
| 8 | 1 | 4 | ③ | 2 | 1 | 授業アンケート |
| 8 | 2 | 4 | ③ | 2 | | 授業アンケート 相互授業観察記録報告書 |
| 8 | 3 | ④ | 3 | 2 | 1 | 授業アンケート QUアンケート 相互授業観察記録報告書 |
| 8 | 4 | ④ | 3 | 2 | 1 | 自己申告シート 職務目標・能力申告表 |
| 8 | 5 | ④ | 3 | 2 | 1 | コンピテンシーシート 職務グレード評価 |
| 8 | 6 | 4 | ③ | 2 | 1 | 自己申告シート 職務目標・能力申告表 教員個人面談の実施 |
| 8 | 7 | ④ | 3 | 2 | | 専門分野教員研修会参加 新任教員研修資料 出張許可申請書 |
| 8 | 8 | ④ | 3 | 2 | 1 | 職業教育協定書(事業委託契約書) |
| 8 | 9 | ④ | 3 | 2 | 1 | プライバシーポリシー 個人情報の保護等に関する規程 |
| 8 | 10 | ④ | 3 | 2 | 1 | 学校関係者評価委員会議事録 |
| 8 | 11 | ④ | 3 | 2 | 1 | 文書管理規程 文書管理簿 |
| 8 | 12 | ④ | 3 | 2 | 1 | 内部監査計画 |
| 8 | 13 | ④ | 3 | 2 | 1 | 内部監査報告書 改善要望事項報告書 |
| 8 | 14 | ④ | 3 | 2 | 1 | 改善要望事項報告書 |
| 8 | 15 | ④ | 3 | 2 | 1 | 自己点検・評価結果 |

① 課題

8-1においては、授業アンケートは実施しているが、そこからの改善に繋げるプロセスに課題がある。

② 今後の改善方策

8-1においては、アンケート結果による課題を教務内にて共有・協議する機会を増やし改善に繋げる。

③ 特記事項

| 9 財務 | | | 適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) |
|------|---|--------------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 9 | 1 | 財務について会計監査が適正に行われているか | ④ 3 2 1 | 監査報告書一式(経理) 学校ホームページ |
| 9 | 2 | 財務情報公開の体制整備はできているか | ④ 3 2 1 | 資金収支計算書他 学校ホームページ |
| 9 | 3 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | ④ 3 2 1 | 財務分析表 前受金保有率 学校中期計画 |
| 9 | 4 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | ④ 3 2 1 | 消費収支予算内訳表 学校ホームページ |

① 課題

特に無し

② 今後の改善方策

③ 特記事項

| 10 社会貢献・地域貢献 | | | 適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) |
|--------------|---|---|-------------------------------|---|
| 10 | 1 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | ④ 3 2 1 | 職業実践教育給付金講座決定通知書 基本奨励金支給決定通知書 認定職業訓練実施基本奨励金支給申請書 |
| 10 | 2 | 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 4 ③ 2 1 | 「京都わくわくのトビラ」での学生による参加児童対応 一級自動車整備科校外清掃 オープンキャンパス学生スタッフ取組み |
| 10 | 3 | 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか | ④ 3 2 1 | 求職者支援法に基づく職業訓練の認定通知 |

① 課題

10-2においては、「京都わくわくのトビラ」は短時間ながら実施できたが、学生からボランティア活動の実施を申し出るレベルにはなかった。

② 今後の改善方策

10-2においては、ボランティア活動の持つ意義を周知し、自ら活動について申し出や提案のできる学生を育成するように努める。

③ 特記事項

| 11 国際交流(必要に応じて) | | | 適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1 | エビデンス (文書名又は文書番号) |
|-----------------|---|-------------------------------------|-------------------------------|--|
| 11 | 1 | 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか | ④ 3 2 1 | 留学生学生募集要項 日本語学校学生募集要項 日本語学校教員対象学校説明会実施要項 |
| 11 | 2 | 留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか | ④ 3 2 1 | 留学生学生募集要項 在留資格取次申請者在籍 留学生帰国前チェックリスト |
| 11 | 3 | 留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか | 4 ③ 2 1 | 留学生学生募集要項 下宿案内資料 校務分掌 |
| 11 | 4 | 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか | ④ 3 2 1 | 成績証明書 卒業証明書 |

① 課題

11-3においては、生活指導(生活リズムや習慣)やオーバーワークについての指導が困難である。

② 今後の改善方策

11-3においては、教務課と支援課で連携をとり、生活指導を繰り返す。

③ 特記事項